

カリキュラム

機関名：株式会社コストック

(C)IT倫理	情報セキュリティ	インシデントと情報セキュリティの必要性
---------	----------	---------------------

到達目標	実際のインシデント事例を参考に情報セキュリティ対策の考え方を理解します。
------	--------------------------------------

指導内容	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
	1 脅威とインシデント	(1) ウイルス・マルウェア コンピュータウイルスの種類とその現象の解説を行い、それぞれの代表的な事例を紹介して理解を深めます。 (2) 標的型攻撃 APT(Advanced Persistent Threat)サイバー攻撃手法について解説を行い、攻撃型の特徴といえる代表的な事例を紹介して理解を深めます。 (3) フィッシングサイト 最近のフィッシングサイトによる詐欺行為を事例をもとに解説し、その手口や種類について解説する。さらに、その対策についても検討します。 また、最近のフィッシングサイトへの誘導メールなども紹介し、社内での対応策を考えます。 (4) 情報漏えいによる損害 フィッシング詐欺による情報漏えいを主に事例を紹介し、その内容を把握し、理解する。また、個人だけでなく企業における情報漏洩の影響についても理解します。	0.5 0.5 0.5 0.5
	2 利用者のセキュリティ対策	(1) セキュリティパッチの必要性 OSやソフトウェアのセキュリティ更新の重要性について解説し、自分の使用しているPCなどのパッチの確認方法とパッチのあてかたを解説します。 (2) メール受信時の確認とデータの暗号化通信 メールを受信時におけるセキュリティ確認方法について解説する。さらに、送信における注意事項や、送受信間におけるデータの暗号化について解説し理解を深めます。 (3) ID・パスワードの管理 ID・パスワードの重要性について理解し、簡単にセキュリティの強いIDやパスワードの作り方、管理の仕方をグループワークなどで理解を深めます。	0.25 0.25 1.5
合計時間			4.0

●用意する機器・ソフトウェア(受講者用)	●用意する機器・ソフトウェア(講師用・その他)
なし	講師用PC、A1サイズ模造紙、カード型附箋
●使用するテキスト	●その他(訓練日、開始時間、場所、講師名、等)
オリジナルテキスト	

●機構に用意を求める機器等(※)	(※)機構が訓練実施場所を確保する訓練コースにおいて、機構に用意を求める機器等がある場合は記入すること(ただし、用意の可否については、別途協議の上決定すること。)。なお、PCは機構が用意することはできないこと。
プロジェクター、スクリーン、ホワイトボード、プロジェクターとの接続ケーブル(HDMI)	